

あうとのみあ

地域・地元根ざす
公立中高一貫校受検
中学受検・高校受検の
So You! 早友学院

あうとのみあとはギリシャ語で自立を意味し、早友学院の指導理念を象徴することばです。

今回は、受験生の皆さん、保護者の皆さんに注意事項をお伝えしたいと思います。



まず、入試が近くなったとしても、普段通りの生活を心がけてください。学校も、よほど感染症が流行しているようであれば別ですが、基本的には普段通りに通うのがよいでしょう。無理に休んでも普段のリズムが崩れて、かえってペースが乱れてしまうこともあります。ただし、感染症予防のうがい手洗いは欠かさず、睡眠を充分とるようにしてください。また、夜眠れないことがあってもあわてる必要はありません。横になって目を閉じていれば、体は休まりますし、自然と眠りにつくものです。たとえば、睡眠不足のまま入試に臨んでも緊張感は持続できます。過去にそのような受験生は大勢いましたのでご安心ください。食事については、極度の緊張から入試前後に体調を崩すことがあります。保護者の皆さまは、試験前日の夜と当日の朝のお食事は、消化のよいものを用意していただきますようお願いいたします。

もし、受験直前に病気やけがを負ってしまったり、感染症の罹患や、濃厚接触者に指定されるなど事故や病気等により、通常の受験が困難な場合については、あわてず、お通いの学校へご相談ください。昨年の受験では、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、「特例による検査」が実施されました。

入試前日の注意

入試前日は緊張して当たり前です。無理に本人の緊張を鎮めようとする必要はなく、普段通りに明るく接してください。また、当日の持ち物は前日までにそろえ、カバンに入れた状態で当日朝を迎えましょう。持ち物は必ず、各学校の募集要項にて、持参すべきものを確認してください。

受験当日の注意

入試当日は、少し早めに起床しましょう。集合時間の30分前に到着するのが理想です。あまり早く行っても、待つ時間が長いと緊張が途切れてしまいますし、開始ギリギリでは、あわてた状態のまま受験ということになってしまいます。自家用車の利用は交通渋滞に巻き込まれる場合もありますので、公共交通機関で入試会場へ向かいましょう。たとえ大雪の場合でも、ほとんどの学校が時間を遅らせるなどの措置をとりますので、あわてずに学校に向かいましょう。

会場に着いたら、開始まで携帯用カイロで手を暖めておきましょう。いざ、試験というときに万全の状態を始められるようにすることが大切です。

また、万一、忘れ物をしてしまっても、あわてずに、各学校の学校職員・試験監督に申し出てください。適切に対応してまいります。

試験中の注意

試験中に気分が悪くなったら、遠慮なく試験監督に申し出るようにしてください。別室（保健室の場合が多いです）で受験させてもらえます。

休憩時間の注意

この時間にトイレを済ませておくようにしてください。比較的時間もありますから、自分が今まで学習してきたことを振り返ってみるためにも復習ノートを一冊持っていくといいでしょう。終わった試験のことは考えず、次の科目に向けて、友達との不要な会話は避け、周囲の受験生の発言も気にせず、次の科目のことだけを考えるように集中しましょう。

最後に、中学受験、高校受験は子どもたちにとって、一見すると過酷なもののように思えますが、早友学院の受験生たちは受験を機に精神的にたくましくなっていました。人生は試練を乗り越えてこそです。受験直前、本番当日、とにかく大事なことは「焦らない」ことです。これは特に保護者の方々に必要なことです。保護者として心がけていただきたいことは、子どもに「安心させること」、「自信をもたせること」です。なにとぞよろしくお願い申し上げます。早友学院では不安なこと、困ったことについて、いつでも相談できる体制づくりを行っています。スタッフ一同、最後までサポートさせていただきます。

中学準備授業

いよいよ入試も間近にせまり、早友学院各教室でも生徒一人ひとりに合わせた指導に余念がありません。1月授業はどんどん問題を解く形式で、最後の総仕上げを行います。これからの期間が最も実力が伸びる時期です。くれぐれも健康には注意して、追い込みに頑張りましょう。

さて、1月授業終了後は、すでに学院カレンダー等でご案内の通り、2月8日（水）より中学進学準備授業となります。数学・英語の予習を万全にすること

で中学へ進学後も自信をもって学習活動ができ、1学期に上位の成績をとることができます。生徒の成長に合わせ学院は責任をもって指導を展開してまいります。

<中学進学準備授業要項>

【期間】2月8日（水）～2月28日（火）

【講座】週2日になります。

※曜日、時間は教室によって異なります

【請求日】1月27日（金）



第4回公開模試の様子



直前公開模試の様子

月	授業名	授業料	教材・プリント費	施設維持費	振替日
2月	中学進学準備授業	19,800円	1,100円	1,980円	1月27日

2023年 応援 メッセージ

※撮影時のみマスクを外しています。

東陽教室

田中 充：最後まで気を抜かずやりきってください！
田中 広：諦めるのは諦めよう！応援しています！
宮良 博史：ゴールはもうすぐそこ！
宮崎 杏：うれしい知らせを待っています！
村松 裕介：叶わない夢はありません！
笹原 滯：悔いを残さず頑張ろう！

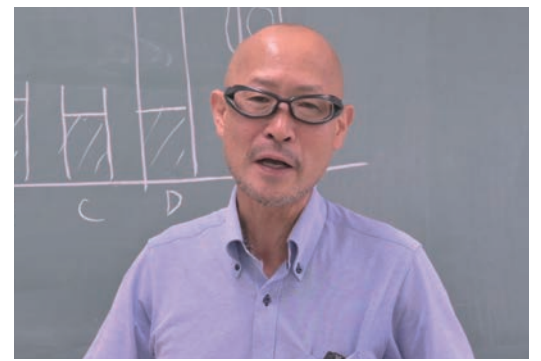


金町教室

今野 祐太：やれることを精一杯やってくる。それに尽きる。
北川原 慶子：頭と体と心を整えて、力を発揮してきましょう。
坂内 剛：敵の強さを見て恐れるな！敵の弱さを見て侮るな！
泉田 知邦：教室で学んだことを思い出して臨んでください。
谷口 美帆：最後まで全力前進あるのみ!! 後悔のないように。

亀戸教室

逆井 茂：これまで一生懸命頑張ってきたこと全てが自分の力になります。自信を持って、落ち着いて試験に臨み、合格を勝ち取ってください。
為積 幸太：本番まで残りわずか！最後まで自分を信じて駆け抜けよう！
城 亮太郎：目標達成への強い気持ちが、最後には合格を引き寄せるもの。自分を信じて最後までがんばろう。
加藤 将茂：これまでがんばってきた自分の努力を信じ、本番では落ち着いて問題に対応しよう。問題文をしっかり読んで！ファイト！
宮良 博史：最後まであきらめずに集中する者だけが、合格という栄光を手にすることができます。ベストを尽くしてがんばろう！！
小島 智：ここまできたらやるしかない！受検（験）は「自分」との戦いです。最後まであきらめずにがんばってください。
小野田 忠浩：今までやってきたことを信じて、落ち着いて本番に臨んでください。



新小岩教室

依藤 聡：問題文を穴が開くほどの眼力で読むべし！ヒントを浮かび上がらせろ！
北川原 慶子：「今できること」を見つけよう。
牧野 晴：テストの前日もいつも通り過ごしましょう。早く寝ろ！
三浦 肅：新たなステージが始まります。前向きにひたむきに。
新井 敏江：ゴールは間近です。後悔のないようすべての力を出し切りましょう。あなた達ならできる。
泉田 知邦：試験の際は、設問をよく読み、条件に線を引きましょう。教室でいつもやっていることですね。



瑞江教室

佐藤 美和：大切なことは「あきらめないこと」。自分の努力を信じて踏み出そう！
田中 広：最後まで焦らずコツコツと、自分のペースを大事にしていこう！
渋谷 孝幸：普段通りに平常心で臨めば大丈夫でしょう。Give it a best!
藤井 勇輝：健康な心身なくして試験に臨むことはできません。体調管理は万全に！応援しています。
脇田 歩：たくさん努力してきた君たちならきっと出来る。1点でも多く取れるように、本気出しておいでっ！



■■ 高島平教室 ■■

甲斐 智恵子：その日にできることを精いっぱいやればそれで十分です。

加藤 優：できるべきことがしっかりできていることが一番大事！！

前田 遥彦：最後まで自分で自分を見捨てないでください。

平 拓：迷いなく全力で飛び込んでいこう。

渡部 範子：“継続は力なり”です。

小松原 さくら：焦らない！平常心で



■■ 押上教室 ■■

良峯 治郎：頑張ってきた受験生は、全員合格の可能性がります。最後まで諦めずに頑張ろう！

林 壽之：心配は真剣に勉強してきた証拠。今までの努力を思い出して深呼吸をしましょう。それで気持ちが落ち着きます。

町田 諒介：今まで頑張ってきたことに自信を持とう。自信を持てば緊張しないはず！



■■ 本部事務センター ■■

脇水 創：受験は団体戦というのは本当です。周りの人に感謝の気持ちを忘れず、最後までやり抜いてください。

五十畑 裕美：当日あなたの力が発揮できますよう、祈っています。

吉田 優香：自分を信じて、最後の最後まで諦めずに全力で頑張ってください。応援しています！



◆ 受験持ち物リストと準備 ◆

ここに紹介するチェックリストは単に受験生の持ち物チェックとして役立つだけでなく、安心して家を出発するためのセーフティーネットワークにもなります。ご家庭の工夫も加えてご活用ください。各準備もしっかりしておきましょう！

<持ち物>

マスク：紐（ゴム）が切れてしまう場合に備えて3枚あれば安心

試験場の地図：学校案内などにあればコピーをとっておくと便利

鉛筆削り：用意した鉛筆が丸くなったら休憩時間に削っておくこと

ハンカチ：雨の場合は小さめのタオルがあると便利

ティシュペーパー：トイレに紙がない場合も考え多めに持って行こう（気になる人は除菌ウェットティッシュも携帯しよう）

常用薬：緊張で体調をくずすことも。胃腸薬、カゼ薬（眠くなる場合もあるので注意）

替え靴下：雨や雪で足がぬれたとき、はき替える

メモ帳：試験場での注意事項などを書きとめる

防寒着：セーター、カーディガンなど試験場の室温に合わせて着脱

使い捨てカイロ：試験場へ行くまでの道は寒い、ポケットに入れておくといい

<前日までの準備>

①生活を朝方に切り替える

テストは朝から昼にかけて行われます。少しずつでも朝方に切り替えるようにしましょう。脳の働きは目覚めてから三時間後でないとフル回転になりません。

②睡眠は十分に

睡眠は体の疲れをとるだけでなく「記憶の整理」に大きく役立っています。前日は緊張でなかなか寝つけないかもしれませんが、目をつぶっているだけでも良いです。

③風邪・コロナ対策

外出から帰ったら必ず手を洗い、うがいをしましょう。またバランスのよい食事をとることも重要です。

④テスト会場・時間の確認

交通機関、所用時間、交通費等の確認を行いましょう。試験当日は交通機関の混雑が予想されます。余裕を持って出発できるようにしましょう。受験会場への別ルートも調べておくといでしょう。

<当日の準備>

①朝は早く起きるようにする

出発の3時間前には起きるようにしましょう。

②朝食は必ずトイレに行っておく

朝食は脳を働かせるためにとても重要なものです。

③持ち物の再確認

忘れ物のないようにしましょう。

④交通情報の確認

使用する交通機関の遅延・運行情報を確認し、30分前には会場に着けるように出発しましょう。

⑤天気予報の確認

当日の天候・気温を確認し、服装や持ち物などを調整しましょう。

<会場での準備>

①受付が必要な場合は事前に済ませる

②座席の確認

受験票の番号と座席の番号が合っているか確認しましょう。

③トイレに行っておく

休み時間のトイレは混雑が予想されます。必ず先に行っておきましょう。

④深呼吸して気持ちを落ち着かせる

知り合いがいてもお互いのためにもおしゃべりなどをせず、平常心を保つ努力をしましょう。

<試験・検査中>

①大切だと思う問題文、設問文には下線や傍線を引く

ミスは「できた」と思ったときに犯しやすいものです。答えが出たと思ったら、もう一度問題の確認をしましょう。

②見直しを行う

早めに終わったからといって机に伏したり、寝たりせず、最後まで答案の確認をしましょう。粘り強く取り組むことが合格に繋がります。

<その他の準備>

①具合が悪くなったら

遠慮せずに手を挙げ、試験官の先生の指示を仰ぎましょう。保険室での受験(検)等考慮してくれます。普段飲食しない物は当日、口にしないようにしましょう。

②トラブルが起きた場合

落ち着いて対処し、対応が難しいようなら家族や学校に連絡をとり指示を仰ぐようにしましょう。